

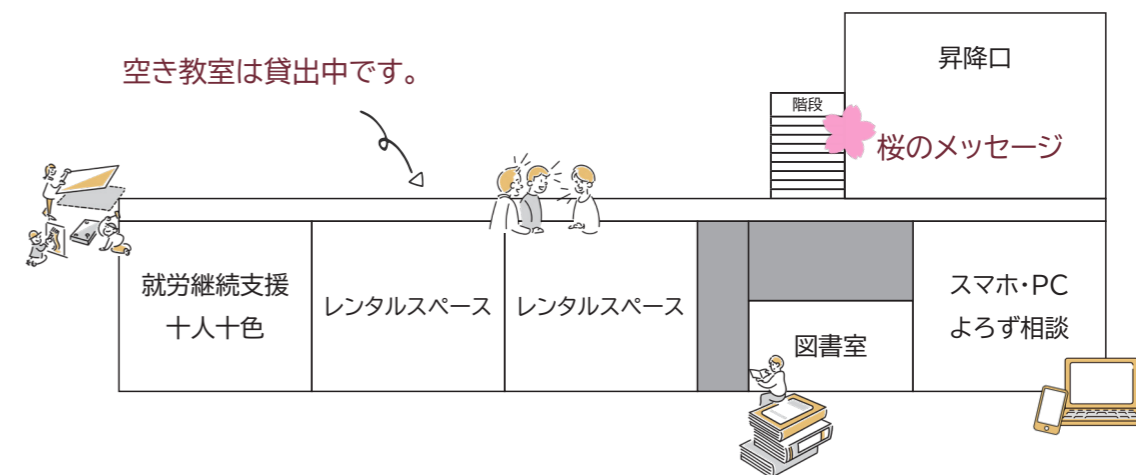
教室、それぞれの新しい仕事。

黒板、机、ランドセル。
かつて子どもたちでいっぱいだった教室ですが
……今は、少し広すぎるくらいです。

神川町でも学校の統合により、使われなくなった校舎が増えています。
そんな中、旧渡瀬小学校の教室は新しい仕事を始めました。

元・教室、
現在の役割は「人の成長を支える場所」です。

旧渡瀬小学校現在の配属はこちら



新しく同僚になりました。
最初は戸惑っていた教室も、
今ではすっかり頼もしい存在です。

旧渡瀬小学校で、管理やスマホ・PCよろず相談室を担当しています。

昼間はスマホ・PCよろず相談室に地域のみなさんが訪れ、下校時刻になると子どもたちが集まり始めます。ここは1日を通してにぎやかな場所です。教室も福祉や生涯学習など、さまざまな形で活用されています。

これからここが渡瀬地区に限らず、神川町全体の方々がふらっと立ち寄り、自然とコミュニケーションが生まれる場所になってほしいです。



地域活性化起業人 田村菜緒さん



たーだいま

が似合う教室に。

3月28日(土)渡瀬小学校の閉校後、初めてのイベントが開催されました。多くの卒業生が集い、なつかしい教室で思い出にひたります。来場者からは、桜の花にメッセージを寄せていただきました。あちこちで久しぶりの再会を喜ぶ声が聞かれました。

この教室は、いま新しい役割を持ちながら地域の人たちを迎えています。



スーパーシズミのお二人

久しぶりに教室に入り、なつかしさを感しました。来場者の中には再会を喜ぶ声もありました。ここが地域の集いの場になっていけばうれしいです。

卒業生たちが
出店してくれました

この教室は、卒業した頃と変わっていませんでした。47年ぶりの登校になつかしい思い出がよみがえります。今後、この場所で癒しのイベントを開催したいと思っています。



healing place IRIE
嶋方 真理さん